

2021年度

[分野] 専門基礎 /人体の構造と機能

[授業科目]

## 生理学Ⅱ

2 学年

[基本情報]

担当教員	高野 弘仁		単位数	3	時間数	60
実務/資格	臨床経験有り/はり師きゅう師、柔道整復師の教員が指導する。					
開講学期	前期	後期	授業形態	講義	---	

[授業目標]

生体を制御・調節する神経系、運動器系について学習することを目的とする。神経系による情報伝達や筋収縮、脳を含めた高次中枢の機能や身体運動の反射、特殊感覚を含めた感覚器系の仕組みについて理解を深める。

[評価方法]

定期試験    実技試験    実習評価    小テスト    レポート    その他(中間試験)

[教科書]

[参考書]

東洋療法学校協会編「生理学」

特になし

[履修の条件・留意点]

特になし

授業計画 ;回数/講義内容/形式

1回	第9章 生殖・成長と老化 (1)	16回	2.筋の収縮の仕組み、 3.筋のエネルギー供給の仕組み	講義
2回	第9章 生殖・成長と老化 (2)	17回	第12章 骨格筋の神経支配	講義
3回	第9章 生殖・成長と老化 (3)	18回	1.骨格筋の神経支配	講義
4回	第9章 生殖・成長と老化 (4)	19回	2.運動の調節(1)	講義
5回	第9章 生殖・成長と老化 (5)	20回	2.運動の調節(2)	講義
6回	第9章 生殖・成長と老化 (6)	21回	2.運動の調節(3)	講義
7回	第10章 1.神経系とは 2.ニューロンの構造と働き	22回	2.運動の調節(4)	講義
8回	3.神経線維の興奮と伝導	23回	2.運動の調節(5)	講義
9回	4.興奮の伝達	24回	第13章 1.感覚の一般	講義
10回	5.末梢神経系、6.中枢神経系	25回	2.体性感覚	講義
11回	第10章 1.自律神経系の特徴	26回	3.内臓感覚 4.痛覚	講義
12回	2.自律神経系の神経伝達物質 と受容体	27回	5.特殊感覚(1)	講義
13回	3.自律神経系の中樞 4.自律神経反射	28回	5.特殊感覚(2)	講義
14回	第11章 1.骨格筋の構造と働き	29回	5.特殊感覚(3)	講義
15回	前期単位認定試験 解答・解説	30回	後期単位認定試験 解答・解説	試験/講義

2021年度 [分野] 専門基礎 /人体の構造と機能

[授業科目]

# 運動学

2 学年

[基本情報]

担当教員	高野 弘仁		単位数	1	時間数	30
実務/資格	臨床経験有り/はり師きゆう師、柔道整復師の教員が指導する。					
開講学期	---	後期	授業形態	講義	---	

[授業目標]

運動学の用語を習得し、骨格筋の構造と機能を学習することにより、身体のマカニズムと運動の様相を理解する。また、運動学的知識に基づいた身体の使用方を表現できるようにする。

[評価方法]

定期試験 実技試験 実習評価 小テスト レポート その他(中間試験)

[教科書]

[参考書]

「運動学(東洋療法学校協会編)」

特になし

[履修の条件・留意点]

授業時にプリントを配布。

授業計画 ;回数/講義内容/形式

1回	運動路/感覚路(視覚器)	講義
2回	運動路/感覚路(視覚器)	講義
3回	運動路/感覚路(平衡聴覚器)	講義
4回	運動路/感覚路(平衡聴覚器)	講義
5回	運動路/感覚路(味覚器・嗅覚器)	講義
6回	運動学の基礎	講義
7回	姿勢とその異常・正常歩行と異常歩行	講義
8回	脊柱・体幹の機能	講義
9回	肩甲帯・肩の機能	講義
10回	肘と前腕の機能	講義
11回	手と手指の機能	講義
12回	骨盤と股関節の機能	講義
13回	膝関節の機能	講義
14回	足の機能	講義
15回	単位試験/解答・解説	試験/講義



2021年度

[分野] 専門基礎

/ 疾病の成り立ちと予防及び回復促進

[授業科目]

## 衛生学Ⅱ

2 学年

[基本情報]

担当教員	酒井 乙彦		単位数	2	時間数	40
実務/資格	臨床経験有り/あん摩マッサージ指圧師、はり師きゅう師、柔道整復師の教員					
開講学期	---	後期	授業形態	講義	---	

[授業目標]

健康に影響をおよぼす様々なリスクを同定し、予防活動に結びつける学問である。本講義では公衆衛生を基本として、衛生・公衆衛生学の理論、衛生行政、予防、健康、老人・成人保健、生活習慣病や難病疾患、産業衛生、母子保健、衛生統計などについて学習する。

[評価方法]

定期試験    実技試験    実習評価    小テスト    レポート    その他(中間試験)

[教科書]

「衛生学・公衆衛生学 第2版 (東洋療法学校協会編)」 医歯薬出版 他

[参考書]

特になし

授業計画 :回数/講義内容

1回	第4章 環境と健康 (物理、化学、生物的環境要因)	11回	第8章 成人・高齢者保健 (三大生活習慣病)
2回	第4章 環境と健康 (公害、環境問題)	12回	第8章 成人・高齢者保健 (その他の生活習慣病)
3回	第5章 産業保健 (意義、関連法規)	13回	第9章 感染症 (意義、用語)
4回	第5章 産業保健 (労災、業務上疾病)	14回	第9章 感染症 (真菌、原虫、リケッチア、クラミジア)
5回	第6章 精神保健 (意義、特徴、分類)	15回	第9章 感染症 (細菌、ウイルス、感染症法)
6回	第6章 精神保健 (分類、入院・通院・デイケア)	16回	第9章 感染症 (検疫法、予防接種法)
7回	第7章 母子保健 (意義、各母子保健指標)	17回	第10章 消毒法 (定義、物理的消毒法)
8回	第7章 母子保健 (母体保護、少子化、政策)	18回	第10章 消毒法 (化学的消毒法)
9回	第8章 成人・高齢者保健 (各指標)	19回	第10章 消毒法 (消毒の実際、医療廃棄物)
10回	単位認定試験 解答・解説	20回	単位認定試験 解答・解説

2021年度

[分野] 専門基礎

/ 疾病の成り立ちと予防及び回復促進

[授業科目]

## リハビリテーション医学Ⅰ

2 学年

[基本情報]

担当教員	酒井 乙彦		単位数	1	時間数	20
実務/資格	臨床経験有り/あん摩マッサージ指圧師、はり師きゆう師の教員資格を有する。					
開講学期	---	後期	授業形態	講義	---	

[授業目標]

は

- ・知識: 鍼灸師として必要活有益なリハビリテーションについて理解する。
- ・行動: 臨床の場でリハビリテーションの知識を活用できる。

[評価方法]

単位認定試験において 60 点以上を取ることを基本とし、授業の参加度も含めて評価し単位を認定する。

[教科書]

[参考書]

リハビリテーション医学 第4版

特になし

[履修の条件・留意点]

特になし

授業計画 ;回数/講義内容/形式

1回	リハビリテーション医学の理念と方法	講義
2回	リハビリテーションの概要	講義
3回	医学リハビリテーションの概要1	講義
4回	医学リハビリテーションの概要2	講義
5回	医学リハビリテーションの概要3	講義
6回	障害の評価1	講義
7回	障害の評価2	講義
8回	医学的リハビリテーション1	講義
9回	医学的リハビリテーション2	講義
10回	単位試験/解答・解説	試験/講義



2021年度

[分野] 専門基礎

/ 疾病の成り立ちと予防及び回復促進

[授業科目]

**病理学 I**

2 学年

[基本情報]

担当教員	前川 秀朗		単位数	4	時間数	80
実務/資格	臨床経験有り/あん摩マッサージ指圧師、はり師きゅう師の教員資格を有する。					
開講学期	前期	後期	授業形態	講義	---	

[授業目標]

各臓器に生じる病変は「循環障害」「代謝障害・退行性病変」「進行性病変」「炎症」「腫瘍」「免疫異常」「先天性異常」に分類することができるため、これらを知ることは、病気の本質を知る助けとなる。それらの分類において、特にはり師きゅう師に関係する必要な知識を修得することを目標とする。

[評価方法]

単位認定試験において60点以上を基本とし、授業の参加度も含めて評価し単位を認定する。

[教科書]

[参考書]

教科書「病理学概論」、プリント資料

特になし

授業計画 :回数/講義内容/形式

1回	病理学概論について 免疫について	21回	慢性炎症の分類
2回	白血球と免疫反応分類	22回	腫瘍総論
3回	獲得免疫	23回	腫瘍の組織型
4回	急性炎症の概要	24回	良性腫瘍分類
5回	進行性病変(創傷治癒など)	25回	悪性腫瘍分類
6回	進行性病変(肥大など)	26回	腫瘍細胞の異型性
7回	退行性病変(萎縮など)	27回	悪性腫瘍の検査
8回	退行性病変(変性など)	28回	症候について
9回	循環障害(充血、うっ血)	29回	病因について
10回	循環障害(出血他)	30回	生活習慣病
11回	循環障害(血栓症他)	31回	免疫異常総論
12回	循環障害(塞栓症他)	32回	先天性免疫異常
13回	循環障害(梗塞他)	33回	後天性免疫異常
14回	循環障害(水腫、浮腫)	34回	アレルギー総論
15回	循環障害(ショック)	35回	アレルギー分類
16回	炎症総論	36回	I型アレルギーの仕組み
17回	急性炎症の形態	37回	II型アレルギーの仕組み
18回	急性炎症の分類	38回	III型アレルギーの仕組み
19回	単位試験/解答・解説	39回	IV型アレルギーの仕組み
20回	慢性炎症の形態	40回	単位試験/解答・解説

2021年度

[分野] 専門基礎 / 疾病の成り立ちと予防及び回復促進

[授業科目]

## 臨床医学総論

2 学年

[基本情報]

担当教員	高野 弘仁	単位数	2	時間数	60
実務/資格	臨床経験有り/はり師きゅう師、柔道整復師の教員が指導する。				
開講学期	前期	---	授業形態	講義	---

[授業目標]

診断学、症候学は西洋医学の基本である。本講義では、西洋医学における患者の問診から診察・検査そして診断に至る過程とその意義について学ぶ。はり師きゅう師として必要な知識を軸に、臨床現場の実際についても講義する。よって、資格者として必要な基礎知識の取得とともに、多様な臨床医学の特性を理解することにある。各人が目指す医療従事者としての将来の方向性が提示されることを到達目標とする。

[評価方法]

定期試験    実  
技試験   実習評価   小テスト   レポート   その他(中間試験)

[教科書]

東洋療法学校協会編 「臨床医学各論」、「臨床医学総論」

[参考書]

医学教育出版「病態生理できた内科学」

[履修の条件・留意点]

・臨床医学各論と重複する事が多い為、内容により省略したり話が何度も重複します。  
・専門用語を覚えてもらう為に書く事が多くなります。



授業計画 : 回数/講義内容/形式

1回	診察について I. 全身の診察法 1. 顔 貌(1)	4/6
2回	I. 全身の診察法 1. 顔 貌(2) 2. 歩 行(1)	4/13
3回	2. 歩 行(2)	4/20
4回	3. 姿 勢と体 位	4/27
5回	4. 体 格 5. 体 型	5/11
6回	6. 栄 養 7. 皮 膚・粘 膜(1)	5/18
7回	7. 皮 膚・粘 膜(2) ※診察～栄養迄の確認(小テスト)	5/25
8回	7. 皮 膚・粘 膜(3)	6/1
9回	8. 体 温(1)	6/8
10回	8. 体 温(2) 9. 脈 拍(1)	6/15
11回	9. 脈 拍(2)	6/22
12回	10. 呼 吸	6/29
13回	11. 血 圧(1)	7/6
14回	11. 血 圧(2)	7/13
15回	単位試験(診察～血圧)/解答・解説	7/18
16回	II. 局所の診察法 1. 頭部、顔部、頸部の診察	7/20
17回	3. 口・舌・歯・咽頭・喉頭の診察	7/27
18回	4. 胸部の診察(1)	7/30
19回	4. 胸部の診察(2) 5. 腹部の診察(1)	8/3
20回	5. 腹部の診察(2) 6. 直腸・肛門の診察	8/17
21回	7. 四肢の診察(1)	8/20
22回	7. 四肢の診察(2) 8. 骨・関節の診察	8/24
23回	9. 神経の診察 ①精神意識 ②発声・会話(1)	8/27
24回	9. 神経の診察 ②発声会話(2) ③反射	8/31
25回	9. 神経の診察 ④運動機能検査	9/3
26回	9. 神経の診察 ⑤筋肉の検査(1)	9/10
27回	9. 神経の診察 ⑤筋肉の検査(2) ⑥知覚	9/14
28回	9. 神経の診察 ⑦脳神経の診察(1)	9/28
29回	9. 神経の診察 ⑦脳神経の診察(2)	10/5
30回	単位試験(顔の診察～神経の診察)/解答・解説	試験/講義

2021年度

[分野] 専門基礎

/ 疾病の成り立ちと予防及び回復促進

[授業科目]

## 臨床医学各論Ⅰ

2 学年

[基本情報]

担当教員	高野 弘仁		単位数	4	時間数	80
実務/資格	臨床経験有り/はり師きゅう師、柔道整復師の教員が指導する。					
開講学期	前期	後期	授業形態	講義	---	

[授業目標]

内科系臨床鍼灸学では、鍼灸臨床にとって必要な主要症候のうち、内科系(便通異常、食欲不振、悪心・嘔吐、腹痛、胸痛・動悸、呼吸困難、肥満、血圧異常)の主要症候を取り上げ、それらの主要な原因疾患、症状の特徴、診察(鍼灸治療の適応か不適かの鑑別も含めて)および診察法、治療方針、鍼灸治療の方法について学習する。本講義では、内科系の主要症候について、適切な診察をすることができ、鍼灸治療の適否を判断した上で治療できることを到達目標とする。

[評価方法]

定期試験    実技試験    実習評価    小テスト    レポート    その他(中間試験)

[教科書]

東洋療法学校協会編「臨床医学各論」、「臨床医学総論」

[参考書]

医学教育出版「病態生理でできた内科学」

[履修の条件・留意点]

・教科書に沿ってまとめたプリントを中心に授業を進めるので各自で必ずファイルを用意すること。



授業計画 ;回数/講義内容/形式

1回	消化器疾患 (消化器疾患総論)	講義
2回	消化器疾患 (口腔・食道疾患)	講義
3回	消化器疾患 (胃疾患)	講義
4回	消化器疾患 (腸疾患)	講義
5回	消化器疾患 (消化器疾患まとめ)	講義
6回	肝・胆・膵疾患 (肝臓疾患)	講義
7回	肝・胆・膵疾患 (胆嚢疾患)	講義
8回	肝・胆・膵疾患 (膵臓疾患)	講義
9回	呼吸器疾患 (感染性呼吸器疾患)	講義
10回	呼吸器疾患 (閉塞性呼吸器疾患)	講義
11回	呼吸器疾患 (拘束性呼吸器疾患)	講義
12回	呼吸器疾患 (その他の呼吸器疾患)	講義
13回	腎・尿路疾患 (原発性糸球体腎炎)	講義
14回	腎・尿路疾患 (腎不全・感染症)	講義
15回	腎・尿路疾患 (腫瘍性疾患・結石症)	講義
16回	腎・尿路疾患 (前立腺疾患)	講義
17回	代謝栄養疾患 (糖代謝異常・脂質代謝異常)	講義
18回	代謝栄養疾患 (脂質代謝異常・尿酸代謝異常)	講義
19回	代謝栄養疾患 (その他の代謝異常症)	講義
20回	前期単位試験/解答・解説	試験/講義
21回	内分泌疾患 (下垂体疾患)	講義
22回	内分泌疾患 (甲状腺疾患)	講義
23回	内分泌疾患 (副腎疾患)	講義
24回	整形外科疾患 (総論・関節疾患)	講義
25回	整形外科疾患 (骨代謝性疾患・骨腫瘍)	講義
26回	整形外科疾患 (筋・腱疾患)	講義
27回	整形外科疾患 (形態異常)	講義
28回	整形外科疾患 (脊椎疾患)	講義
29回	整形外科疾患 (脊髄損傷)	講義
30回	整形外科疾患 (外傷)	講義
31回	整形外科疾患 (外傷)	講義
32回	整形外科疾患 (その他の整形外科疾患)	講義
33回	循環器疾患 (心臓疾患)	講義
34回	循環器疾患 (心臓疾患)	講義
35回	循環器疾患 (心臓疾患)	講義
36回	循環器疾患 (冠動脈疾患)	講義
37回	循環器疾患 (動脈疾患)	講義
38回	循環器疾患 (動脈疾患)	講義
39回	循環器疾患 (血圧異常)	講義
40回	後期単位試験/解答・解説	試験/講義